

●宗教法人α Version 5.701

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista 搭載機へのインストールは不可となっています。

◆ ATLAS シリーズに伴う改良、修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“**宗教法人db (VERSION:5.701) の変更点**”を参照してください。

宗教法人 d b (VERSION:5.701) の変更点

改良・修正

I. 導入・更新

1) 翌期更新

- ・半期または四半期決算の設定で、仕訳を入力せずに残高登録で残高のみ登録（入力開始処理月を決修にし、期中は全て月ごとに残高登録）をして翌期更新を行うと、更新後のマスターの前期残高に半期、四半期の枠が無く、前期残高がおかしくなっていたのを修正しました。

II. 登録・入力

1) 仕訳入力

①伝票入力

- ・単一仕訳入力時、現金／普通預金等の仕訳を入力後、ENTER キーで前仕訳の複写機能を使用すると摘要欄で動作停止していたのを修正しました。

- ・F5 前伝票で伝票を修正時、[End 入力へ] のボタンが無効で、[End 処理終了] で新規伝票入力画面に戻っていたのを、以前の表示に戻しました。



- ・単一仕訳入力時、借方の金額を修正しても、貸方の消費税の税額が変更されなかったのを修正しました。

例) 当初 現金／売上高 100,000 円 (内 8) を借方側の金額を 108,000 円に変更
貸方の金額は自動で 108,000 円に変更されますが、税額は修正前のままとなっていました。

振替伝票	伝票番号	04月01日		諸口貸借		金額
金額	消費税	借方	摘要	貸方	消費税	金額
108,000		現金	小口引き出し	普通預金 1	内 8	108,000
				売上高 1		7,407

そのまま伝票登録すると通常入力でも間違った税額で登録されていました。

04.01	現金	売上高 1	108,000	7,407	内 8
-------	----	-------	---------	-------	-----

※既入力仕訳は、振替伝票画面で、貸方金額欄で ENTER を押すと再計算します。

税額修正可として、手入力されている場合は金額を再度入力しないと変更されません。

- ・振替伝票形式において、オプション [伝票入力設定] の「別行として表示」で既入力伝票を表示すると、1 伝票で 128 行を超える場合に、128 行以降の科目が書き換わっていたのを修正しました。
- ・不課税・非課税科目の税区分を課税かつ、5%や 3%に切り替えた仕訳に対して、再度 Enter で送ったり、金額を打ち替えると 8%に変わっていたのを修正しました。

2) 元帳検索

- ・仕訳修正画面に、月指定バーを表示させ、月移動の表示ができるように改良しました。



- ・結果表示画面で各項目の横幅を変更している場合、翌期更新後に横幅が初期値に戻ることがあったのを修正しました。

※翌期更新後、仕訳を入力せずに元帳検索を起動し「仕訳が入力されていません。」のメッセージが表示された後に、初期値に戻っていました。

- ・ [F4 仕訳追加] [Ins 仕訳挿入] で仕訳を入力、摘要を手入力した後、Shift+TAB で消費税欄に戻ると手入力した摘要がクリアされていたのを修正しました。
- ・修正、追加等で枝番摘要を仕訳の摘要に転記した場合、10 文字までしか反映しなかったのを 11 文字以上反映するようにしました。(仕訳入力の [F4 入力設定] 「枝番摘要を仕訳摘要にセット」を選択している場合)

3) 残高問い合わせ

① 推移貸借 / 推移損益

- ・枝番が多く 2 ページ以上になる場合、枝番の小計が正しく集計されていなかったのを修正しました。プレビューで、前ページに戻ったりした場合に金額が変更されていました。指定月を 10 か月以上にした場合に 9 か月目以降の小計が正しく集計されませんでした。

4) 新規会社登録・修正・削除

- ・期中入力開始マスターで、決算修正処理を変更した場合、入力した残高がクリアされることがあったのを修正しました。入力開始月を「期末月」、決算修正処理を行わない条件でマスターを作成し、各月の残高を登録した後、決算修正処理を行うに切り替えると、12 月以降の各月の残高が消えていました。

例) 平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日 入力開始月：3 月 / 決算修正処理：行わない
4 月～2 月に残高を入力し、決算修正処理を行うに切り替えると、1 月と 2 月の残高が消えていました。

Ⅲ. 出力

1) 仕訳日記帳

- ・部門番号 0 番の仕訳が、仕訳日記帳で部門別にした際、出力されなかったのを修正しました。

IV. 決算

1) 財産目録

- ・第一画面に、どの出力様式が選択されているかを表示するようにしました。

The screenshot shows the main screen of the '財産目録' (Balance Sheet) application. At the top, there is a dropdown menu for '部門' (Department) set to '出力パターン1' and a '詳細' button. To the right, a box highlights the text '出力様式: 数量・備考欄付'. Below this is a dropdown for '[9999] 総合計'. The main table has columns: '番号', '科目名称', '財産目録摘要名称', '科目残高', and '複数行'. The first row is highlighted in blue and contains '001' and '【特別財産・宝物】'. The second row is '002' and '特別財産・宝物'. The third row is highlighted in green and contains '003' and '【特別財産・仕物】'. The fourth row is '004' and '特別財産・仕物'.

これに伴い「番号左の「*」は「小計出力する」を意味します。”の文言は画面下部に移動しました。

- ・詳細入力の内訳金額と財務マスターの科目残高に差異がある場合のメッセージに（科目残高）の文言を加えました。

A dialog box titled '財産目録' with a question mark icon. The text reads: '内訳金額と合計金額（科目残高）が異なっているデータがあります。印刷処理に移行しますか？'. Below the text are two buttons: 'はい(Y)' and 'いいえ(N)'.

A dialog box titled '財産目録' with a question mark icon. The text reads: '内訳金額と合計金額（科目残高）が異なっているデータがあります。処理を終了してもよろしいですか？'. Below the text are two buttons: 'はい(Y)' and 'いいえ(N)'.

- ・「部門」毎に出力できるように対応しました。

The screenshot shows the main screen with the '部門' dropdown set to '出力パターン1'. The table below shows the same data as the previous screenshot, but the first row (001) is highlighted in blue, indicating it is the selected department's output.

※部門の対応に伴い、「財産目録摘要登録」（ブルーのタイトル）の表記はなくなりました。

A blue button with the text '財産目録摘要登録'.

- ・[F6 印刷設定] を [F6 項目登録] に文言変更しました。
[印刷設定] と [脚注] の2つのタブで構成するようにしました。

The '項目登録' dialog box has two tabs: '印刷設定' and '脚注'. The '印刷設定' tab is active. It contains several options: 'タイトル上部に流入名を出力する' (checkbox), '負債の部で改ページ' (checkbox), 'ページ番号を出力する' (checkbox), '出力様式の選択' (dropdown: 数量・備考欄付), '科目名称の出力' (dropdown: 均等割り), '出力単位の選択' (dropdown: 円), '現金・預金' section with radio buttons for '現金及び預金を各科目で', '現金・預金を合計で', and '預金を合計で', and a checkbox for '現金・預金で小計を出力する', '部門出力処理' section with a dropdown for '出力選択' (部門名称を出力) and a checkbox for '袋綴じ印刷時、部門ごとに改ページする', and '出力行幅' (input: 38 (1/10mm)). At the bottom are buttons for '前頁 (F3)', '次頁 (F4)', 'OK', 'キャンセル', and '適用 (A)'.

- ・部門出力対応に伴い、[F6 項目登録] の印刷設定のタブに部門出力処理の設定を追加しました。
出力選択：部門名称を出力／部門コード・名称を出力／出力しない
 袋綴じ印刷時、部門ごとに改ページする

- ・「出力行間」を変更できるように対応しました。
[F6 項目登録] の印刷設定のタブに [出力行間] の指定を設けました。初期値「38」

- ・「脚注」の処理に対応しました。
[F6 項目登録] に [脚注] のタブを設けました。
部門指定時は部門ごとに脚注登録可能です。
 文書出力する = ON で帳票に印刷します。

- ・財産目録摘要名称欄に科目名称の取り込みができるよう対応しました。
[F11 詳細入力] に [科目名称取込 (F8)] ボタンを設けて、財産目録摘要名称欄に科目名称を取り込めるようにしました。

- ※科目設定で「決算書名称」まで登録されている場合は「決算書名称」を取り込みます。
- 〃 「試算表名称」まで登録されている場合は「試算表名称」を取り込みます。
- 〃 「科目名称」まで登録されている場合は「科目名称」を取り込みます。

V. 通信・移動

1) 会計事務所へマスター&データ送信・移動

- ・詳細表示した状態だとボタン文言は「詳細非表示」となるが、その状態で処理終了後に再度起動すると、詳細は表示されている状態であるが、ボタン文言が「詳細表示」となっていたのを修正しました。

[修正前]

9月	10月	11月	12月	決修
0	0	0	0	0
0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)

送信

詳細表示

[修正後]

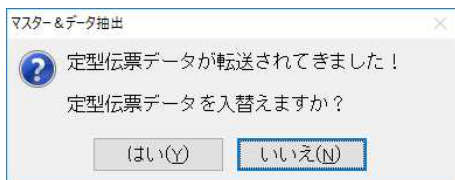
9月	10月	11月	12月	決修
0	0	0	0	0
0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)

送信

詳細非表示

2) マスター&データ抽出

- ・定型伝票にチェックを付けたデータが会計事務所から送られてきた場合、抽出する時は下記メッセージを表示します。



VI. 表形式

1) 表形式仕訳データ取込

- ・仕訳取込時に半角長音を半角ハイフン「-」に変換するようにしました。
- ・ダミー欄に数字が入っていると「仕入区分」欄が判定されないのを修正しました。

以上